



西山田保育園民営化通信

第9号

10月19日(土)に第5回目の三者懇談会を開催し、24名の保護者に参加いただきました。今回は、4月から始まっている合同保育の状況報告と、耕心会からの提案がありました。

合同保育の状況等について

耕心会の馬込副理事長と神村保育士、櫻井保育士、小坂保育士から合同保育の状況を報告いただきました。行事などをみんなで作り上げていることや、ごっこ遊びを行事に向けてだけではなく、日常の保育の中で大事にしていることなど西山田保育園で保育する中で感じたことを報告いただきました。また今後、「今いる子供たちがどう成長していったらいいのか」を西山田保育園の先生と話し合いながら、次年度へ繋げていきたいとおっしゃっていました。

西山田保育園の職員からは合同保育職員に丁寧に保育を引き継いでいることを伝えたくて、円滑に進んでいることを報告しました。西山田保育園長からは合同保育職員と園の職員で保育や行事などのことについて、定期的に園会議を実施して、振り返りや今後の取り組みなどを確認していることを報告しました。

耕心会からの提案、質疑応答

耕心会からお尻敷きタオルの持参や給食費などの提案がありました。お尻敷きタオルの持参については、乳児クラスのおむつ・パンツの着脱時に個人専用として持参してもらいたいと提案がありました。給食費については、副食費を4,700円で徴収したいと提案がありました。詳しくは保護者の皆さんに配付しております耕心会からの「新年度の提案について」を御覧ください。

その後に行った質疑応答での主な内容は以下のとおりです。耕心会からの回答を、[耕]と、市からの回答を、[市]と表記しています。

- 民営化後の藤白台保育園でうまくいっていることと課題を教えてください。
 - [耕] 各クラスの担任と子供との信頼関係や保育については関係がほぼついてきている。パート職員の出勤体制を変更したことにより、朝夕の当番保育の時間に子供たちや保護者に混乱を招いたが、パート職員の配置を変えたことにより現在は解消している。また、職員同士の伝達に課題があるので、会議などで職員の連携を高めている。
- 藤白台保育園の給食に対する保護者の要望や子供の様子はどうか。
 - [耕] 公立保育所の給食メニューと同じようにしているため、保護者からの御要望はあまりない。
[市] 耕心会の先生方は工夫して給食を作っているから、子供たちは今までと変わらずおいしく食べている。
- 民営化する前に耕心会の要望を聞きながら、改修等を行って欲しい。
 - [市] 耕心会の御要望を伺って、予算の範囲内で修繕等を実施していく。また、移管後に耕心会が改修を希望する場合には、補助金を利用できるように対応していく。

三者懇談会の議事は、吹田市のホームページに議事要旨として掲載する予定です。

今回の三者懇談会開催については、開催日時が決まり次第お伝えいたします。

民営化に関するご意見、ご要望は下記までお願いします。

【お問合せ】

児童部保育幼稚園室 政策グループ 民営化担当
Tel:06-6384-3104 Fax:06-6384-2105
E-mail:hoiku_sesk@city.suita.osaka.jp



吹田市の公立
保育所の民営
化についての
Webサイトはこ
ちらです

